

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
 詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2021年4月30日、株式会社アズームは、2021年9月期第2四半期決算を発表した。

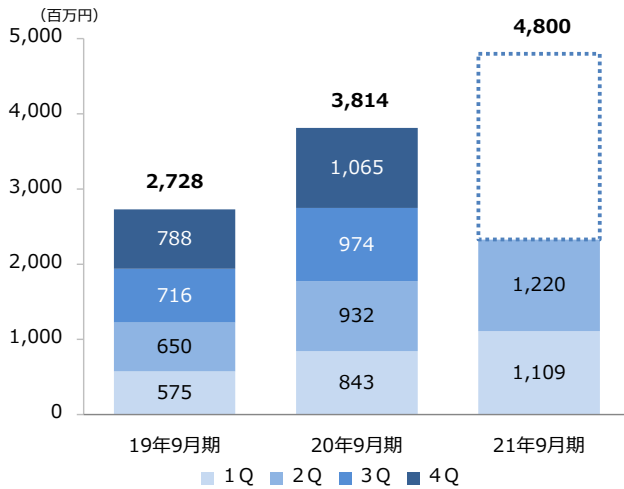
四半期業績推移 (累計) (百万円)	19年9月期				20年9月期				21年9月期		21年9月期			
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	進捗率	上期会予	進捗率	通期会予
売上高	575	1,224	1,941	2,728	843	1,775	2,749	3,814	1,109	2,328	110.9%	2,100	48.5%	4,800
前年同期比	-	-	46.2%	47.9%	46.7%	45.0%	41.7%	39.8%	31.6%	31.2%		18.3%		25.8%
売上総利益	240	533	849	1,169	326	696	1,088	1,542	459	985			84.0%	1,173
前年同期比	-	-	38.9%	41.2%	35.4%	30.5%	28.1%	31.9%	40.9%	41.6%				-23.9%
売上総利益率	41.8%	43.6%	43.8%	42.8%	38.6%	39.2%	39.6%	40.4%	41.4%	42.3%				24.4%
販管費	224	494	775	1,075	325	651	980	1,317	358	732				
前年同期比	-	-	61.5%	62.2%	44.8%	31.8%	26.5%	22.5%	10.2%	12.3%				
売上高販管費比率	39.0%	40.4%	39.9%	39.4%	38.5%	36.7%	35.7%	34.5%	32.3%	31.4%				
営業利益	16	39	74	94	1	44	108	224	101	254	141.0%	180	56.4%	450
前年同期比	-	-	-43.6%	-43.2%	-93.8%	14.4%	45.0%	139.1%	9968.3%	470.4%		304.6%		100.5%
営業利益率	2.8%	3.2%	3.8%	3.4%	0.1%	2.5%	3.9%	5.9%	9.1%	10.9%		8.6%		9.4%
経常利益	16	39	75	95	1	44	107	223	101	253	140.4%	180	56.2%	450
前年同期比	-	-	-42.4%	-36.8%	-95.4%	13.8%	43.1%	135.5%	13599.7%	471.9%		307.3%		101.6%
経常利益率	2.8%	3.2%	3.8%	3.5%	0.1%	2.5%	3.9%	5.9%	9.1%	10.9%		8.6%		9.4%
四半期純利益	11	20	45	56	-2	23	58	139	64	159	138.2%	115	55.2%	288
前年同期比	-	-	-45.6%	-48.8%	-	18.2%	27.2%	147.9%	-	581.2%		392.9%		106.5%
四半期純利益率	1.8%	1.6%	2.3%	2.1%	-	1.3%	2.1%	3.7%	5.8%	6.8%		5.5%		6.0%
四半期業績推移 (3ヵ月) (百万円)	19年9月期				20年9月期				21年9月期					
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q				
売上高	575	650	716	788	843	932	974	1,065	1,109	1,220				
前年同期比	-	-	-46.0%	52.0%	46.7%	43.5%	36.0%	35.2%	31.6%	30.9%				
売上総利益	240	293	316	320	326	370	392	454	459	527				
前年同期比	-	-	-48.3%	47.5%	35.4%	26.5%	24.0%	41.9%	40.9%	42.2%				
売上総利益率	41.8%	45.1%	44.1%	40.6%	38.6%	39.7%	40.2%	42.6%	41.4%	43.2%				
販管費	224	270	281	300	325	327	329	337	358	374				
前年同期比	-	-	-41.5%	64.0%	44.8%	21.0%	17.1%	12.3%	10.2%	14.4%				
売上高販管費比率	39.0%	41.6%	39.2%	38.1%	38.5%	35.1%	33.8%	31.6%	32.3%	30.7%				
営業利益	16	23	35	20	1	43	63	117	101	153				
前年同期比	-	-	-73.2%	-41.7%	-93.8%	92.0%	78.8%	494.3%	9968.3%	251.1%				
営業利益率	2.8%	3.5%	4.9%	2.5%	0.1%	4.7%	6.5%	11.0%	9.1%	12.5%				
経常利益	16	23	36	20	1	43	63	117	101	152				
前年同期比	-	-	-72.4%	-1.6%	-95.4%	91.5%	74.9%	476.8%	13599.7%	249.6%				
経常利益率	2.8%	3.5%	5.0%	2.6%	0.1%	4.7%	6.4%	10.9%	9.1%	12.5%				
四半期純利益	11	9	26	11	-2	26	34	82	64	95				
前年同期比	-	-	-69.2%	-59.1%	-	179.4%	34.0%	656.9%	-	269.8%				
四半期純利益率	1.8%	1.4%	3.6%	1.4%	-	2.8%	3.5%	7.7%	5.8%	7.8%				

出所：会社データよりSR社作成

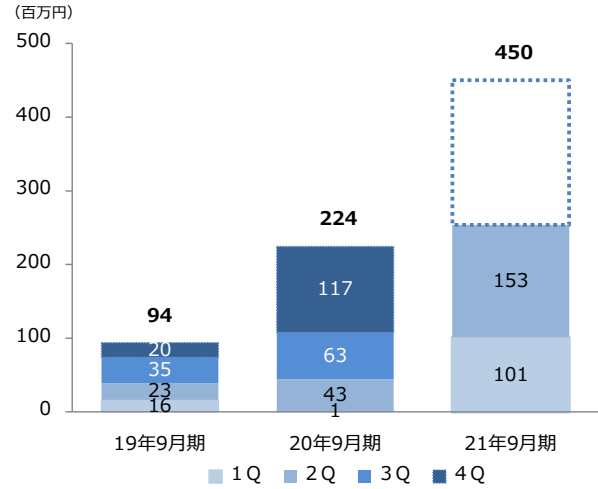
*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意。

**2020年9月期から連結決算開始。前年同期比は非連結実績との比較。

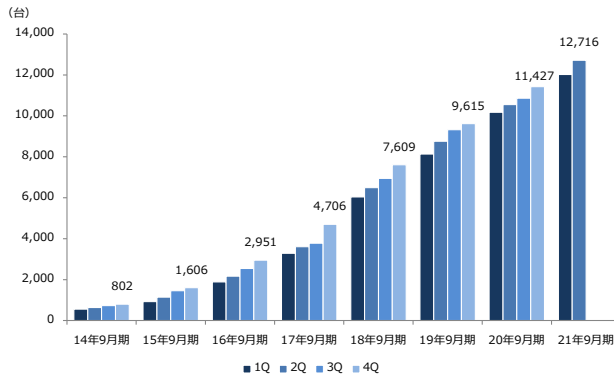
四半期売上高の推移



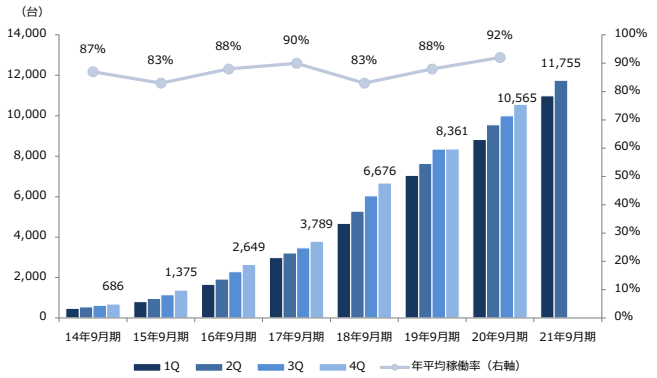
四半期営業利益の推移



サブリース受託台数の推移



サブリース稼働台数の推移



出所：会社データよりSR社作成

*表示数値は年度末実績、稼働率は年平均を用いて算出している。

2021年9月期第2四半期実績（2021年4月30日発表）

業績概要

- ▷ 2021年9月期第2四半期累計（2020年10月～2021年3月）売上高：2,328百万円（前年同期比31.2%増）
- ▷ 営業利益：254百万円（前年同期実績44百万円）
- ▷ 経常利益：253百万円（同44百万円）
- ▷ 親会社株主に帰属する四半期純利益：159百万円（同23百万円）

業界動向と背景

遊休不動産活用事業に関しては、同社が主力とする駐車場業界では、インターネットを活用した物件紹介依頼の需要は増加しており、商業ビルや分譲マンション等の空き駐車場の収益化に対する需要も依然として拡大している。また、新型コロナウイルス感染症の流行拡大により、従来は店舗型の不動産仲業者にて月極駐車場を探していたユーザーが、同社の運営するポータルサイトを通じてインターネット経由で流入するようになってきており、月極駐車場の問い合わせ件数の増加要因になっている。

ビジュアライゼーション事業では、2020年2月以降において、新型コロナウイルス感染症の流行拡大により、主たる顧客である宿泊施設や商業施設の不動産開発が停滞し、需要が低下した。2020年7月頃から経済活動が再開したこともあり、徐々に需要は回復傾向にあったものの、2021年1月には首都圏をはじめ多くの都市で緊急事態宣言が発出されたが、同年3月には解除となった。ワクチン接種が始まったものの、感染者数は依然として増加しており、不透明な状態が続いている。

上半期は期初想定を上回る増収増益

毎年3月にかけては、引越しなどの転居活動が活発となり、月極駐車場の紹介及びサブリースの売上が伸びるシーズンである。しかし、当第2四半期（2021年1月～3月）では、同社の月極駐車場ポータルサイト「CarParking」への問い合わせ件数が増加（前年同期比44.4%増）し、同社が想定した以上に駐車場紹介件数及びサブリース台数（稼働台数）が大きく伸びたことで、売上高は当初の計画2,100百万円を上回る2,328百万円となった。利益面でも、経費全般へのコントロールが奏功し、営業利益も当初計画180百万円を上回る253百万円となった。

セグメント別状況

遊休不動産活用事業

- ▷ 当セグメントは、従来非連結決算で開示されていた、月極駐車場紹介サービスと月極駐車場サブリースサービスが主体
- ▷ セグメント売上高は2,270百万円（前年同期比30.6%増）、同利益は259百万円（同381.0%増）

月極駐車場紹介サービス

- ▷ 2021年9月第2四半期累計（2020年10月～2021年3月）の同サービス別売上高：233百万円（前年同期比28.0%増）
- ▷ 駐車場問い合わせ件数：119,094件（同44.4%増）となり増加傾向が続いた。

月極駐車場サブリースサービス

- ▷ 2021年9月期第2四半期累計（2020年10月～2021年3月）の同サービス別売上高：1,920百万円（同28.5%増）
- ▷ サブリースの状況（2021年3月末時点）：受託台数12,716台（同20.5%増）、稼働台数11,755台（同22.9%増）

ビジュアライゼーション事業

- ▷ 当セグメントは新規連結された2社（株式会社CGWorks、AZOOM VIETNAM INC.）が中心となって運営される事業
- ▷ セグメント売上高は58百万円（同62.3%増）、同損失は5百万円（前年同期は9百万円の損失）
- ▷ 既存社員の技術力や営業力の強化に注力しつつ、多様な営業提案が可能となるように事業基盤の拡大に努めた。
- ▷ 2020年11月頃より再び新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にあるが、2020年4月に発出された緊急事態宣言の際と比較すれば、受注への影響は限定的となっている。

2021年9月期通期見通し

(百万円)	18年9月期		19年9月期		20年9月期 (連結)			21年9月期 (連結)		
	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期会予	通期会予
売上高	1,845	1,224	1,504	2,728	1,775	2,039	3,814	2,328	2,472	4,800
前年同期比	51.2%	-	-	47.9%	45.0%	35.6%	39.8%	31.2%	21.2%	25.8%
売上原価	1,017	691	868	1,559	1,079	1,194	2,273	650		
売上総利益	828	533	636	1,169	696	846	1,542	985		
売上総利益率	44.9%	43.6%	42.3%	42.8%	39.2%	41.5%	40.4%	42.3%		
販売費及び一般管理費	663	494	581	1,075	651	666	1,317	358		
売上高販管費比率	35.9%	40.4%	38.6%	39.4%	36.7%	32.6%	34.5%	15.4%		
営業利益	165	39	55	94	44	180	224	254	196	450
前年同期比	430.2%	-	-	-43.2%	14.4%	227.4%	139.1%	470.4%	9.0%	100.5%
営業利益率	9.0%	3.2%	3.7%	3.4%	2.5%	8.8%	5.9%	10.9%	7.9%	9.4%
経常利益	150	39	56	95	44	179	223	253	197	450
前年同期比	400.5%	-	-	-36.8%	13.8%	220.0%	135.5%	471.9%	10.2%	101.6%
経常利益率	8.1%	3.2%	3.7%	3.5%	2.5%	8.8%	5.9%	10.9%	8.0%	9.4%
当期純利益	110	20	37	56	23	116	139	159	129	288
前年同期比	197.6%	-	-	-48.8%	18.2%	218.0%	147.9%	581.2%	11.1%	106.5%
純利益率	6.0%	1.6%	2.4%	2.1%	1.3%	5.7%	3.7%	6.8%	5.2%	6.0%

出所：会社データよりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた差異であることに留意。

- ▷ 2021年9月期連結業績見通しは以下の通り。
- ▷ 売上高4,800百万円（前年比25.8%増）
- ▷ 営業利益450百万円（同100.5%増）
- ▷ 経常利益450百万円（同101.6%増）
- ▷ 親会社株主に帰属する当期純利益288百万円（同106.5%増）
- ▷ 営業利益率は、2020年9月期実績5.9%に対し3.5ポイント改善となる9.4%となる見通し
- ▷ 第2四半期決算発表時では、業績見通しに変更はない。

遊休不動産活用事業

月極駐車場紹介・サブリース事業について、同社は前年度実績を上回ると想定している。これは、インターネット経由での駐車場問い合わせ件数は依然として増加を続けると見込んでおり、紹介案件の増加やサブリース案件の拡大を予想している。また、事業展開の対象となるエリアについては、これまでの首都圏エリアに加えて、既存出店エリア（地方中核都市）の強化を図る計画。

同社は、リーシング機能・仲介機能の強化を図り、駐車場受託を推進する。とりわけ主力事業として位置付けている遊休不動産活用事業の月極駐車場サブリースサービスについては、受託台数、稼働台数を引き延ばすことで、安定した増収増益を目指す。営業利益率も前期からの改善を見込みつつ、基幹システムの継続的な改良をはじめとする経営基盤・体制の更なる強化を図る。

ビジュアライゼーション事業

同事業では、不動産の情報を視覚的に伝えるため、3DCGパース（コンピュータの3D図形処理による立体図形処理）やVR（バーチャルリアリティ）技術を活用し、空間の利用法や完成イメージをコンピュータグラフィックで提供する。

受注水準は、前年度末には新型コロナウイルス感染症拡大前の水準に回復しつつあったことから、当期ではCGWorks社で先行的に人員強化を図り、非対面型営業に対するソリューション需要を取り込む。コスト面では、ベトナム子会社でのCG制作も行うことで、稼働を高める計画である。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。

SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.

東京都文京区千駄木3-31-12

HP: <https://sharedresearch.jp>

TEL : (03)5834-8787

Email: info@sharedresearch.jp